

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	有限会社くろべ	代表者	中村弥生	法人・事業所の特徴	・今年度より地域貢献企業登録を行い、介護や福祉の出前講座や認知症サポーター養成講座、サロン活動等を実施しながら、地位包括ケアシステム構築の為に地域と一緒に歩んでいる。・初任者研修、現任者研修を中心としたOJTに加え、off-JTも積極的に取り入れ、介護職員の技術や知識だけでなく社会人としての教育にも力を入れている。・チューター制度や人事考課制度等を軸に新任者からベテランスタッフまでキャリアアップできる仕組みがある。
事業所名	小規模多機能ホーム みそのむら	管理者	出口元久		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	・改善計画の目標達成に向けて状況を随時運営推進会議で報告していく。	・運営推進会議で報告を行った。	・報告回数が少なかった為か分かりにくかった。	・改善計画の目標達成に向けての取り組みを、進捗状況に（改善を行う度に）合わせて随時報告する。
B. 事業所のしつらえ・環境	・正面玄関入り口表示を更に分かりやすくする。 ・9月の運営推進会議で昼間の事業所見学を行う。・開錠時間延長。	・玄関表示の拡大 ・9月昼間の事業所を見学する機会を設けた。	・9月運営推進会議で事業所見学を行ったが覚えていない。（その時に参加していない。）	・年2回昼間の事業所見学を行う機会を設ける。（希望者には随時事業所見学を実施する。）
C. 事業所と地域のかかわり	・より多くの方に運営推進会議への参加を呼び掛けていく。	・運営推進会議の中身や地域の困り事をより多くの方や地域に周知する為に参加を広く呼び掛けていく。	・地域のイベントに参加しているとの事であったが、それをあまり見かける機会がない。	・サロンやなごみ会に利用者と共に参加する機会を設ける。 ・機会があれば地域で事業所をしてもらうような時間を作る。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	・運営推進会議の場で自治会に高齢者や認知症高齢者にとって必要な資源や場所等を教えてもらい共有する。	・サロンでの出前講座等は行ったが、地域資源の検討には至っていない。	・普段を見ていないので何ともいえない。	・地域イベントを教えてもらいつつ、利用者が地域で活躍できる機会を増やす。
E. 運営推進会議を活かした取組み	・メンバーが欠席された際には、情報共有できるように議事録を配布する。	・随時実施している。	・地域の心配事に対して事業所がどこまで介入したら良いのかは何ともいえない。 ・運営推進会議の場で自治会より情報提供してもらいたい。	・運営推進会議の事項書をより分かりやすいものにする。 ・運営推進会議の際に、前回の議事録をお渡しする。
F. 事業所の防災・災害対策	・災害別マニュアル作成として、一年間かけて津波避難マニュアルを作成していく。	・水災害避難マニュアルは完成。	・地域主体の避難訓練がない。 ・来年度も地域参加型避難訓練を企画、実施していく。	・災害別マニュアルとして火災対応マニュアルを作成していく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 11 月 28 日 ( 18 : 30 ~ 20 : 30 )

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 大森(常)・福永(常)・福田(常)・横田(常)・竹内  
ま(常)・竹内幸(常)・石川(常)・大友(常)・竹内  
千(非)・堤原(非)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	7人	3人	0人	10人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き運営推進会議の参加を促し(社内研修)、家族との情報交換の場を設けて関係性を構築できるよう努める。</li> <li>・家族と接する機会が少ない職員は、送迎、訪問同行を実施し家族と交流できるよう努める。</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社内研修(現任者研修)で運営推進会議の参加が対象となり参加できた。</li> <li>・送迎、訪問同行を実施し利用者、家族と交流できるよう努めた。</li> </ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	1	7	2	0	10
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	0	8	0	0	10
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	1	9	0	0	10
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	1	7	1	0	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎朝のケアカンファレンスでケアプランの確認を行い、方向性について見直しをしている。</li> <li>・初期支援時に1週間集中支援を実施して環境に慣れていただけるように努めている。</li> <li>・面会時や送迎時、行事時等になるべく家族様と情報共有できるようにしている。</li> </ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・スタッフ間の情報共有が不十分である。</li> <li>・本人のニーズを引き出せないでいると感じる。</li> <li>・情報がしっかり伝わらないまま利用開始になっている時がある。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・初期支援に対するアセスメントやケアプラン等できるだけ早い段階で申し送りをして、円滑に情報共有できるようにする。</li> <li>・各スタッフの得た情報(うまくいった例、うまくいかなかった例)を申し送り、ユニット会議で報告し、情報共有に努める。</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 11 月 28 日 ( 18 : 30 ~20 : 30 )

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 大森(常)・福永(常)・福田(常)・横田(常)・竹内  
ま(常)・竹内幸(常)・石川(常)・大友(常)・竹内  
千(非)・堤原(非)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	8人	2人	0人	10人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>引き続きサービス担当者会議開催の情報発信と参加希望者にはシフト調整し参加できるようにする。</li> <li>毎朝のケアプランの読み上げを継続し、全利用者の目標を把握できるように努める。</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>サービス担当者会議への出席は事業所で開催できる時には、複数職種が参加できたが、自宅での開催時は中々シフト調整できなかった。</li> <li>目標の共有はできるようになったが、目標達成までの具体的手段の情報共有がまだまだできていない。</li> </ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	0	8	2	0	10
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	0	6	4	0	10
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	0	6	4	0	10
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	0	8	2	0	10

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>利用者の「～したい」に関してはケアプランを中心に把握できている。</li> <li>本人の状態の変化等に関してもミーティングで振り返り対応している。</li> <li>サマリーやアセスメント、ケアプランを参考にしながら対応するようにしている。</li> </ul>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>認知症利用者に関して、ゴール「～したい」が判断しにくい時がある。</li> <li>サービス担当者会議に参加できていない。</li> <li>リハビリ等ができていない時がある。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>担当者会議で得た情報は申し送りノートに毎回挟んで情報共有に努める。</li> <li>ケアプランの内容を充実させることにより、目標と具体的手段を今まで以上に明確化する。</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年11月28日 ( 18:30 ~20:30 )

3. 日常生活の支援

メンバー 大森(常)・福永(常)・福田(常)・横田(常)・竹内ま(常)・竹内幸(常)・石川(常)・大友(常)・竹内千(非)・堤原(非)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	3人	6人	1人	10人

前回の改善計画

- 各利用者の自宅での生活状況の把握に努める。サービス提供時やサービス担当者会議、運営推進会議で情報を収集し全スタッフが情報共有できるよう努める。

前回の改善計画に対する取組み結果

- 各利用者の以前の暮らし方の情報はアセスメント表やケアプランで情報共有している。
- 申し送りノートやホワイトボードの活用等で以前より情報は把握しやすくなった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0	1	8	1	10
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	0	9	0	1	10
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	0	5	4	1	10
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	1	6	3	0	10
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	0	5	5	0	10

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 利用者の体調、ペース、希望を観察しながらケアを提供している。
- チーム間での情報共有も以前と比べると良くなった。
- 目に見える変化には気付いてきている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- 自宅での生活環境があまり情報がなく、理解できていない。
- 以前の暮らし方や様子等、カルテで確認してある程度は把握できているが、深くまでは分からない。
- 変化に対して即時の対応ができていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- スタッフ同士で声かけして申し送り事項の徹底を行う。(勤務前に申し送りノート、新しいケアプランに目を通す等のルールを100%にする。)
- 以前の暮らしや地域との関わり等、より幅広い情報を得る為に試験的にライフサポートプランを導入する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年11月28日 ( 18:30 ~20:30 )

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 大森(常)・福永(常)・福田(常)・横田(常)・竹内  
ま(常)・竹内幸(常)・石川(常)・大友(常)・竹内  
千(非)・堤原(非)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0人	1人	9人	0人	10人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き勉強会の場で民生委員や地域資源の情報発信に努める。</li> <li>各利用者の自宅での生活状況の把握に努める。サービス提供時やサービス担当者会議、運営推進会議で情報を収集し、全スタッフが情報共有できるよう努める。</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>サービス提供時や担当者会議等で情報共有に努めたが、自宅訪問できるスタッフと、できないスタッフでばらつきがあった。</li> </ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0	4	6	0	10
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	0	6	3	1	10
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	1	8	1	10
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	0	6	4	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>送迎時や訪問時等ご近所の方と関わったり、家族や本人の不安をうかがったりできている。</li> <li>家族への報告や事業所での様子の変化は、その都度報告している。</li> </ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>在宅での様子を把握しきれしていない。</li> <li>宿泊の多い利用者の地域への関わりは理解できていない。</li> <li>利用者によって在宅や地域での支援に差がある。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>その方にとっての地域資源がみえにくい為、ライフサポートプランの様式を試験的に使用して、スタッフにとって分かりやすくする。</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 30 年 11 月 28 日 ( 18 : 30 ~20 : 30 )
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	大森(常)・福永(常)・福田(常)・横田(常)・竹内 ま(常)・竹内幸(常)・石川(常)・大友(常)・竹内 千(非)・堤原(非)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	3 人	3 人	4 人	10 人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き勉強会の場で民生委員や地域資源の情報発信に努める。</li> <li>引き続き地域の催し物の情報を収集し、地域参加の機会を増加するよう努める。</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>ケアマネを中心に地域資源の情報提供等を行ったが、事業所だけの支援にとどまってしまっている方もみえる。</li> <li>多機能な支援に関しては、状況に応じて柔軟な対応ができています。</li> </ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	0	3	6	1	10
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	0	7	3	0	10
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	0	10	0	0	10
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	1	8	1	0	10

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>利用者の変化等に気づき、その日のスタッフ、上司等に報告、相談、ミーティング等で共有し状態に合わせて対応している。</li> <li>ボランティア、デリバリーサービスの利用や園児の慰問、介護相談員の力を借りている。</li> </ul>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>宿泊者が多く、急な宿泊希望に対応できていない。</li> <li>自治会の行事等に中々参加できていない。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>老人クラブ等自治会から情報を得ながら地域参加や地域資源の把握に努める。</li> <li>普段の事業所の利用状況を見直し、急なニーズに対応できるようにしていく。</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 11 月 28 日 ( 18 : 30 ~20 : 30 )

6. 連携・協働

メンバー 大森(常)・福永(常)・福田(常)・横田(常)・竹内  
ま(常)・竹内幸(常)・石川(常)・大友(常)・竹内  
千(非)・堤原(非)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	1人	6人	3人	10人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域ケア会議の開催情報や地域の各種機関の活動情報（運営推進会議の場で情報収集）を全スタッフに周知する。</li> <li>・シフト等を調整して会議に参加できるように努める。</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運営推進会議で地域の区長、自治会長、老人クラブ会長と交流し関係の構築と情報収集に努めた。</li> <li>・ボランティア部の活動等で定期的に地域参加できるようになった。</li> </ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	0	1	2	6	10
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	0	1	1	7	10
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	0	3	0	7	10
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	0	6	1	3	10

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域住民の訪問がある。</li> <li>・毎回ではないが、自治会に所属して掃除や活動に参加できている。</li> <li>・他のサービス機関との連携はとれている。</li> </ul>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・会議やイベントに参加できていない。</li> <li>・他機関との会議や連携が一部のスタッフしか参加できていない。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・社外研修の割り振り、ボランティア部の活動予定等を幅広く情報提供し、スタッフ一人一人が地域とのつながりを感じられるような活動につなげる。</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年11月28日 ( 18:30 ~20:30 )

7. 運営

メンバー 大森(常)・福永(常)・福田(常)・横田(常)・竹内ま(常)・竹内幸(常)・石川(常)・大友(常)・竹内千(非)・堤原(非)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0人	3人	3人	4人	10人

前回の改善計画

- 引き続き地域と事業所の相互関係の構築を目指す。地域に出向き積極的に地域住民と関わり、顔なじみの関係を構築できよう努める。回覧板等でイベント確認を行い利用者と参加する。

前回の改善計画に対する取組み結果

- 昨年までの取り組みから発展できていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?	0	4	3	3	10
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	6	3	1	10
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	3	4	3	10
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	0	2	5	3	10

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 苦情を受けているのを見たことがない。
- 事業所でのイベント時は地域住民にお知らせして参加がある等関わりがある。
- 利用者、家族、地域の方からの意見は上位者に伝えるようにしている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- 積極的には地域と協働した取組みを行えていないと思う。
- 運営推進会議等への参加ができていない。
- 意見や苦情が少なく反映そのものがあまりない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- 介護事業所の強みを活かし、出張勉強会等を行いながら地域のニーズを導き出し、運営推進会議で取り上げる等の取組みを実施する。



事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年11月28日 ( 18:30 ~20:30 )

8. 質を向上するための取組み

メンバー 大森(常)・福永(常)・福田(常)・横田(常)・竹内ま(常)・竹内幸(常)・石川(常)・大友(常)・竹内千(非)・堤原(非)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	2人	3人	5人	10人

前回の改善計画

- ・会議の場で地域連絡会についての情報を発信する。
- ・社内プログラムに沿って外部研修には勤務時間内で参加できるようシフト調整を行う。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・地域連絡会の役員期間が終了した為、つながりが希薄となってしまった。
- ・研修に関しては、社内、社外共に積極的に参加できる環境にあり、特に社内研修はベースがしっかりしている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	0	4	3	3	10
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	0	2	4	4	10
③	地域連絡会に参加していますか	0	0	2	8	10
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	0	5	3	2	10

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・利用者のひやりはっと、事故等に関しては、学習しながら情報共有し取り組んでいる。
- ・現任者研修に必要な研修は参加できている。
- ・ユニット会議でその方の状態変化を話し合いリスクについて検討している。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・会議に出席していない。
- ・外部研修に参加できていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・地域連絡会主催の研修にはなるべくスタッフが参加できるように声かけし、情報を得る場面を増やす。
- ・資格取得に必要な研修を事業所主催でも実施する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 11 月 28 日 ( 18 : 30 ~ 20 : 30 )

9. 人権・プライバシー

メンバー 大森(常)・福永(常)・福田(常)・横田(常)・竹内ま(常)・竹内幸(常)・石川(常)・大友(常)・竹内千(非)・堤原(非)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1 人	5 人	2 人	1 人	10 人

前回の改善計画

- ・不適切な言葉遣いに対して、継続し指導を行う。
- ・引き続き入浴、排泄介助に対し、勉強会で議題として上げ、話し合う機会を設ける。
- ・社内研修で虐待や身体拘束について勉強する機会を設ける。
- ・個人情報や管理（カルテ情報等）を徹底する為、書棚の鍵の必要性を検討し実施する。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・個人情報は鍵をかけられる環境にある。
- ・言葉による拘束についての勉強会も行い、不適切ケアがないか常に研鑽している。
- ・虐待防止委員会主催研修等年 2 回を目途に研修を実施している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	4	6	0	0	10
②	虐待は行われていない	4	6	0	0	10
③	プライバシーが守られている	0	7	3	0	10
④	必要な方に成年後見制度を活用している	0	4	0	6	10
⑤	適正な個人情報の管理ができている	1	4	5	0	10

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・スタッフ同士で声かけ、指導に沿った介護を心がけ実施している。
- ・社内研修で勉強会を実施している。
- ・虐待は行っていない。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・スピーチロックをしている場面がある。
- ・情報管理やカルテの管理が甘いと思う。
- ・成年後見制度を利用している方がいない。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

- ・不適切な言葉遣いに対して、継続し指導を行う。
- ・虐待防止委員会が発足している為、委員会主催の虐待防止勉強会やストレスチェック等を行う。
- ・成年後見制度については対象者はいないものの社内外の研修で勉強する機会を作る。
- ・引き続きスピーチロックは虐待、不適切ケアに該当するものとの認識を明確として、環境改善に努める。